

Twelve Stars

活動報告 福岡EU協会主催 講演会 開催報告ほか

EUを知る 離脱に揺れる英国

ヨーロッパのワイン 「EUの発泡性ワイン」

リビング in EU ケヴェシディ・バルバラさん(ハンガリー)

見たい! 知りたい! EU 福岡日伊協会



福岡EU協会では、福岡県とEUの相互理解や友好を促進するため、文化、経済など幅広い分野において民間レベルでの交流、活動を行っています。今年度の活動の様子をお知らせします。

福岡EU協会主催 講演会 開催報告

日 時 2018年11月6日(火)17:30~19:00
 場 所 ソラリア西鉄ホテル8階
 演 題 「EUの近況、日・EU関係」
 講 師 駐日欧州連合代表部副代表 フランチェスコ フィニ公使
 参加者 68名

EUの経緯や現状、EUと日本、アメリカ、中国との関係や、Brexitの問題点に至るまで、データとともに詳しくお話をいただきました。タイムリーな駐日欧州連合代表部からのお話は、理解しやすい内容で、参加者の皆さんも熱心にメモをとりながら聞いていました。



◀ フィニ公使



講演の様子

EUのクリスマス

日 時 2018年12月15日(土)13:30~15:30
 場 所 アクロス福岡「こくさいひろば」
 講 師 ティルマン・ウルリカさん(チェコ共和国出身・九州大学法学部交換留学生)
 シューマ・タンニヤーソフィアさん(ドイツ連邦共和国出身・九州大学法学部交換留学生)
 セニョヴェール・アンナさん(フランス共和国出身・九州大学法学部交換留学生)
 カロー・ロマン・ピエール・シャルルさん(フランス共和国出身・九州大学法学部交換留学生)
 参加者 61名

九州大学EUセンター(ジャンモネCoE九州)との共催で、チェコ出身のティルマン・ウルリカさん、ドイツ出身のシューマ・タンニヤーソフィアさん、フランス出身のセニョヴェール・アンナさん、カロー・ロマン・ピエール・シャルルさんから、それぞれの母国クリスマスについて、話していただきました。各国のクリスマスの歴史や習慣、伝統的なクリスマス料理や音楽など、日本とは異なる過ごし方を知ることができました。

発表後には、抽選会を行い、4名の方にクリスマスのお菓子セットをプレゼントしました。また、交流会ではヨーロッパのお菓子とお茶を囲んで、参加者の皆さんが留学生たちに個別に質問したり、写真を撮ったり、参加者同士でも活発な交流が行われました。



ティルマン・ウルリカさん



シューマ・タンニヤーソフィアさん



クリスマスのお菓子セット



カロー・ロマン・ピエール・シャルルさん
セニョヴェール・アンナさん

第10回福岡で楽しむEU ~EUのワインと食事と音楽と~

日 時 2019年2月8日(金)19:00~21:00

場 所 西鉄グランドホテル「鳳凰の間」

参加者 164名

福岡EU協会と福岡県内で活動する7つのEU加盟国友好団体等とのコラボレーションイベントを開催し、EU諸国にちなんだ料理やワイン・ビールと共に、音楽の生演奏を堪能しました。福岡にいながらEUの文化や魅力を感じられるひとときとなりました。



音楽演奏



会場の様子

音楽演奏

福岡で活躍する音楽家に、参加団体の国にちなんだ曲を8曲演奏していただきました。ピアノ、チェロ、ヴァイオリンの美しい音色が会場内に響きわたりました。

ワイン・ビール・お料理・デザート

当協会法人会員のシードル・ニコラ氏にフランス、ドイツ、スペイン、ブルガリアのワインと、アイルランド、デンマークのビール、計6か国11種類を選んでいただき、それぞれの特徴を紹介していただきました。また、ホテル特製のEU諸国のお料理とデザートを用意しました。参加者は、飲み物を片手に、各国の名物料理や、色鮮やかなデザートの数々を堪能していました。



参加EU加盟国 友好団体等の活動紹介

福岡EU協会ほか、7団体の展示ブースを会場内に設けました。団体の活動や各国の魅力を紹介し、多くの人に知っていただく貴重な機会となりました。



西日本日独協会



(一社)福岡デンマーク協会



福岡スペイン友好協会



日本ケルト協会



福岡EU協会



EUを知る

✓離脱に揺れる英國

九州大学大学院経済学研究院教授
九州大学EUセンター長

岩田 健治



共同記者会見に臨むメイ英首相(左)とユンカー委員長(2017年12月8日、ブリュッセル)
©European Union, 2018 / Photo: Etienne Ansotte

英国のEUからの離脱の期限とされた2019年3月29日(金)を前に、英国離脱の話題が新聞やテレビをにぎわせています。英国が、移民流入へのコントロールなどをはじめとする自己決定権を主張してEUからの離脱を決めたのが2016年6月23日の国民投票でした。その後、EUの基本条約である里斯ボン条約50条の離脱規定に従い、英国保守党テレーザ・メイ政権は、2017年3月29日にEUに対して離脱の通告を行いました。同条に従い、この通知より最長2年間の間に離脱をしなければなりません。そこで離脱が円滑に進むようEUと英国政府は交渉を進め、2018年11月には600ページ近い「離脱協定」で合意をみました。この協定には、離脱後のEUと英国との通商関係などを決めるための準備期間として2020年12月31までの移行期間を設けることも盛り込まれています。移行期間の期限が到来するまでの間、英国は、EU法の下で関税同盟や単一市場に留まることになります。

離脱協定の批准は、EU側では順調に

進んだのですが、本年1月15日、英国のメイ首相が同協定を下院に諮ったところ、あえなく否決されてしまったのです。最大の問題はアイルランド島問題です。これまで北アイルランドを含む英国と隣国アイルランドは、ともにEUの関税同盟・単一市場参加国同士。人やモノなどの移動も完全に自由で、毎日15,000人ほどの人たちが通勤・通学で国境を越えているといいます。同島内でのこうした結びつきが断ち切られることを回避すべく、無関税の継続を含む「バックストップ(防衛策)」と称する特別措置を講じようとしてきたのですが、これに保守党内強硬離脱派が反発しているのです。

結局3月30日の「合意なき離脱」を回避するため、EU条約第50条に従い離脱の2~3か月程度の延期がめざされることになるでしょう。しかし、この延期期間の間にアイル

Profile

いわた けんじ
岩田 健治



九州大学 大学院経済学研究院教授

1960年生まれ。東北大学文学部卒業。同経済学研究科博士課程単位取得満期退学。博士(経済学)。2004年より現職。2015年より九州大学EUセンター長。2017年より日本EU学会理事長。専門はEU統合、国際金融。著書:『現代ヨーロッパ経済 第5版』(共著、2018年、有斐閣)他。



ランド島問題などで合意が得られるかどうかはなお不透明で、「合意なき離脱」のリスクが低くなったわけではありません。また仮に延期期間中に英国議会が晴れて離脱協定を承認して円滑な離脱が実現したとしても、今度は英国とEUとの間の新しい通商協定等の締結に向けた2年間のタフな交渉が待ち構えているのです。こうした不透明なビジネス環境を嫌い、金融業や自動車産業などで英国からの撤退の動きが加速しており、英国では離脱投票を「後悔」するRegrexit(=Regret+Exit)なる造語も使われ始めています。

グローバル化が進んだ現代においては、「国益」なるものが、「自己決定権」の独りよがりの追求によってではなく、むしろその放棄を伴うEU統合への参加を通じて実現してきた、ということを、より多くの英国民が理解し始めている証左といえるでしょう。



離脱協定案について討議するEU27カ国(除英国)の首脳
(2018年3月23日、ブリュッセル)
©European Union, 2018



シユードル
ニコラ

ヨーロッパのワイン *European wine*



「EUの発泡性ワイン」



今回は、踊るワイン=発泡性ワイン、EUの発泡性ワインをご紹介したいと思います。

近年、お祝いや記念日などで見かける様になった発泡性のワインですが=シャンパンではありません。シャンパンChampagnenと名乗れるのは、仏のシャンパーニュ地方でその製法によって醸造された発泡ワインのみ。それ以外で醸造された仏産発泡性ワインは、クレマン(Crémant)、ヴァンムース(Vin Mousseux)と呼ばれそれぞれの名前に生産された地域の名がつきます。私の故郷;ボルドーにもクレマン・ド・ボルドーという発泡性ワインがあり、お祝い事や乾杯の際には、シャンパンではなくこのクレマンで乾杯します。EUの各国には、それぞれ秀悦な発泡性ワインが存在します。その歴史や使用品種は様々ですが、いずれもその土地の上質で華やかな香りの葡萄を用い、その土地の料理にぴったりの味わいです。発泡性と一口に言っても、タンク内での2次発酵や瓶内2次発酵など、醸造方法によって泡立ちに違いがあります。タンク内発酵は、早く発酵でき比較的リーズナブル。気軽に開けられるタイプです。瓶内2次発酵は、発酵時間に18ヶ月から長いものは、36ヶ月以上にも。じっくりと瓶内で発酵させ細やかな泡立ちを作り出すため少々価格も高めです。シャンパンの場合には、その発酵の期間中毎日微妙にボトルを傾けながら瓶内発酵を促します。グランメゾンでは、すでに機械化されていますが家族経営のメゾンでは、代々受け継がれた職人方が手作業でその作業を行います。

その分グラスに注いだ繊細な泡立ちと閉じ込められた葡萄の香りがなんともエレガント、素晴らしい余韻を作ります。ここぞというお祝いや乾杯にお勧めします。

イタリアでの発泡性ワインは、一般的にスプレマンテと呼ばれます。これは、発泡性ワインの総称で、産地や製法によってプロセッコ、フランチャコルタ、ランブルスコなどが有名です。中でもランブルスコは、微発泡で色も赤やロゼで華やか。優しい甘さのものからドライな辛口まであり女性の方に人気です。フランチャコルタは、イタリアの奇跡と呼ばれるほど希少なロンバルディア州の発泡性ワインです。シャンパンと同様の製法で非常に味わいが豊かです。

ドイツの発泡性のワインは、ゼクト(sekt)。あまり日本では見かけませんが、ドイツは、発泡性ワインの消費大国で国外への輸出が限られていることが残念です。ぜひ現地でお楽しみいただければと思います。

また、イタリア、ドイツでもフランス同様に厳しい醸造のルールが制定され、アルコール度数や糖度など厳しく管理され、その美味しさを守る工夫がなされています。金額で敬遠されがちな発泡性ワインですが、スタイルワインでは、味わえないエレガントさや香り、華やかな雰囲気は、格別です。色合いも白のみならずロゼや微発泡の赤まで幅広く味わいもいろいろ。私は、お祝い事などでなくてもちょっとしたご褒美や友人との食事に発泡性ワインで乾杯致します。乾杯!!と口に含んだ瞬間に気持ちがほぐれその場の雰囲気が一段と弾むような気がします。

その時に忘れてはいけないこと。発泡性ワインは、7日前から冷蔵庫に!じっくりと冷やすことで、泡の中まで温度が下がり一層細やかな泡立ちが楽しめます。

これからの季節、屋外でも楽しみたいワインです。



Sudre Nicolas

シユードル
ニコラ

1965年、フランスのボルドー市生まれ。AES JAPONCo.Ltd(株)(ワイン輸入総合会社)代表取締役社長。Poujat Freres(株)(Fines Wines Merchant since 1910)代表取締役社長。コマンドリー・ド・ボルドー福岡副会長。ボルドー・ポンタンコマンドリー(ボルドーワイン醸造者の会)の最年少会員。1998年、福岡よかトピア博覧会のボルドー館館長として来福。1991年より、(株)岩田屋の食品輸入部門担当として入社。以後、ヨーロッパ各国のワインを、世界中を周り、買付けを行う。オリジナルブランド:ニコラセレクションを設立し、九州におけるワインブームの火付け役となる。ワインセミナー等も開催しワイン文化の普及にも努める。2007年7月、フランス政府より日本におけるフランスワインの普及に努めた証として農事功労勲章を受章。その後ワイン文化を広めるワイン伝道師として幅広く活躍。

<http://nicolasgourmet.com/>



機械式
ルミュアージュ
(動瓶)



伝統的な手動式
ルミュアージュ
(動瓶)

Living in EU

リビング

福岡県内に在住しているEU加盟国出身者に
自国の生活について、社会、教育、福祉などの視点から
経験したことや感じたことを語っていただきました。

「ハンガリーと日本のお店の違い」

私は福岡の西南学院大学で留学生として勉強している、ハンガリーから来た学生です。今回は、ハンガリーと日本のお店の違いについてご紹介したいと思います。

日本では、夜中にアイスクリームやピザを食べたくなつたら、コンビニや夜遅くまで開いているスーパーに行けば手に入りますが、ハンガリーではそのようなことはありません。ハンガリーでは、営業時間に関して様々な禁止事項やルールがあるので。また、それらの禁止事項やルールがなくても、24時間営業しているお店は繁盛しないと思います。というのは、そのような遅い時間に働きたい人も少ないので、店舗の近隣に住んでいる人達にとって、遅くまで開いているお店にお客が来ると、騒音が迷惑だと考える人もいます。ですから、ハンガリーでは夜

10時以降に開いているお店を見付けることがとても難しいです。また、日曜日は休日と考えていますので、小さいお店の場合、日曜日に開いていない可能性が高いです。あるいは、開いていても午後

2時には閉まります。これは、客の立場では不便だと感じる方もいらっしゃると思いますが、お店で働く人にとっても休日は大事ですので、ハンガリーのお店の営業時間が日本と比較して短いことも納得できます。

ただ、日本のコンビニでは、コンサートのチケットから靴下まで、いろいろな物が買えますので、本当にびっくりするほど便利だと思っています。おなかがすいた時には、温かくて、美味しい食べ物も食べることができます。ハンガリーのコンビニではこうはいきません。ハンガリーのコンビニでは、コピーのサービスもありませんし、温かい食べ物も売っていないのです。ハンガリーに帰国したらきっと日本のコンビニを恋しく思うことだと思います。

また、マナーの違いも感じています。日本では食べ歩きをしている人が少ないと感じていますが、ハンガリーでは、歩きながら食べることが珍しくなく、特にアイスクリームなどを売っているお店は人気で、ハンガリーではよく友達と食べながら散歩をしました。

最後に、ハンガリーのお菓子をお勧めしたいと思います。このお菓子は、ハンガリーのお店ではどこでも売られている「テウロールティ」というお菓子で、カッテージチーズやチョコレートからできています。ハンガリーに行くがあれば、ぜひ食べてみてください。

ケヴェシディ・バルバラさん

ケヴェシディ・バルバラと申します。ハンガリー出身の22歳です。5月まで、西南学院大学で日本語などを勉強しています。趣味は、散歩をすることです。よろしくお願ひいたします。

Barbara Kövesdi



Senju Hiroshi
Commemorating the Completion of
Kongobuji temple, Koyasan

北九州市立美術館分館
リバーウォーク北九州5F

2019年
4月23日[火]～6月16日[日]
10時から18時（入館は17時30分まで）
※会期中無休
※内は前売券のみ20名以上の方は団体料金
※お年寄り手帳を提示の方は無料
北九州市在住の65歳以上の方は、2割減免
(年長者施設利用証等の提示が必要)。

千住博
専

日本の美を極め、世界の美を拓く
— 千住博展 —
高野山金剛峯寺襖絵完成記念



見たい！ 知りたい！ EU

今回は、福岡日伊協会をご紹介します。



●福岡日伊協会

ヨーロッパにおいて最も古い歴史を誇るイタリアは、古来より数多くの都市国家を発生させ、芸術・ファッション・スポーツ・衣食住に至るまで国際的にもヨーロッパ社会に確たる地位を築いています。

福岡日伊協会は、イタリアに興味のある方ならどなたでも入会できる市民レベルの交流の会として、1979年に設立し、およそ40年間にわたり福岡とイタリアの架け橋として、イタリア文化の普及をはかるとともに、両国間の理解と親善に寄与することを目的に活動しています。

現在、平日夜に開講しているイタリア語教室は、日本人講師による「はじめて」「初中級」コースとイタリア人講師による「中級会話」コースの3つを開催しています。

また、イタリア映画鑑賞会、在福イタリア人を囲んでのクリスマスパーティやオペラや美術、食に関するセミナーなども随時開催しています。

随時入会を受付けておりますので、お気軽にお問い合わせください。

●イベントなどの情報は

西日本シティ銀行 HP「地域社会貢献活動」ページ

福岡日伊協会公式「Face book」ページをご覧ください。

皆さんのご入会を心よりお待ちしています。

福岡日伊協会事務局(河部・井口)

福岡市博多区博多駅前1-3-6 西日本シティ銀行内

TEL 092-476-2153

FAX 092-476-2634

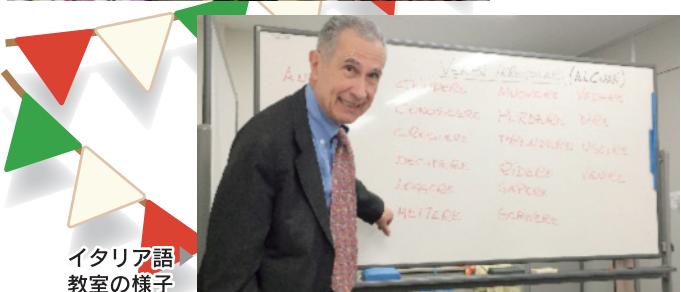


福岡日伊協会 クリスマスパーティ2018

◀クリスマス
パーティの様子



イタリア語
教室の様子



◀イタリア映画
鑑賞会の様子



セミナーの様子



高畠充希×鈴木梨央
世界で愛される不朽の名作が、再び甦る—
2019年5月、待望の上演決定!!

2019.5.11sat・12sun
鳥栖市民文化会館 大ホール
S席9,800円 / A席7,500円

※全席指定・税込※未就学児童入場不可

主催: RKB毎日放送 / インプレサリオエンターテインメント
鳥栖市 / 鳥栖市教育委員会 / 鳥栖市文化事業協会

企画制作: ホリプロ



奇跡の人

作 ウィリアム・ギブソン

訳 常田景子

演出 森新太郎

Cast

高畠充希 鈴木梨央
アニー・サリヴァン ヘレン・ケラー

インプレサリオ ON-LINEチケットにて最速先行販売中!



インプレサリオ 奇跡の人

「ラグビーワールドカップで 九州の魅力を発信」



2019年2月17日より羽田—ウィーン線を就航しました。最新鋭機ボーイング787-900型機で運航。ウィーンはヨーロッパの中心に位置しており、欧州各地の玄関口として大変便利な都市。ウィーン空港は、スター・アライアンス加盟のオーストリア航空が拠点として利用、又16社のスター・アライアンス加盟航空会社が欧州内の各都市へ就航しています。ANA便は羽田深夜早朝枠を利用し、ウイーンへは早朝に到着。欧州内地との接続便も短い待ち時間で利用いただけます。EU諸国、中東欧各地へのビジネス、観光にぜひご利用ください。又、5月24日には520人乗りのエアバス380型機を成田—ホノルル線に投入します。ハワイへのビジネス渡航、パック旅行の魅力を打ち出しています。さらに9月1日には、日本のエアラインとして初めて成田からオーストリア西部のバースへ新規就航いたします。ANAとしてオセアニアにおいてはシンドニーに次ぐ2番目、世界では45番目の就航都市となります。今後のANAにご期待ください。

さて、2018年は全社的に増収となりましたが、原油上昇や2020年の羽田空港の国際線増加に備えたコスト増もあり、

減益となりました。ただ依然インバウンドも含めた多くのお客様に利用頂いています。九州・沖縄からは羽田経由で欧米に向かうビジネスユース、又、羽田から九州・沖縄に向かうインバウンドも増加しています。特に国内基幹路線の二つである福岡路線は好調です。2019年は九州でラグビーワールドカップの試合が開催されます。欧州や豪州などから多くのファンが九州に自国応援と旅行を目的に長期的に滞在してくれるでしょう。

2020年の東京オリンピック・パラリンピック、2021年の世界水泳福岡大会と国際的なスポーツ大会が開催されます。当社も各自治体と連携して九州各地の魅力を内外に発信し、周遊観光を促していきます。



おおひとがた つなぐに
大人形 綱邦

全日本空輸株式会社 上席執行役員 九州支社長
1983年全日本空輸入社。整備本部企画推進部長、企画室長、東京オリンピック・パラリンピック推進本部事務局長などを経て、
2018年4月から現職。40年ぶりに九州で生活。赴任以来、さまざまなかつら各地を訪れる。
趣味は草野球。鹿児島市出身。

■福岡EU協会 会員募集のご案内

福岡EU協会はEU文化セミナー・講演会・会員対象の懇親会などを開催し、福岡県とEUの相互理解と友好を深めています。当協会では随時個人・法人会員を募集しています。魅力ある特典をご用意しておりますので、ぜひご入会ください。

●会員特典

- ①福岡EU協会が主催・協賛するセミナー・講演会・親睦会への参加
- ②最新のEU情報の提供

会報「Twelve Stars」のお届け

年会費(税込)	個人会員(1口) / 3,000円	法人会員(1口) / 20,000円
---------	-------------------	--------------------

※詳しくは福岡EU協会事務局までお問い合わせください。

■広告掲載のご案内

福岡EU協会会報「Twelve Stars」では広告を募集しております。
※詳しくは福岡EU協会事務局までお問い合わせください。

福岡EU協会事務局 お問い合わせ

〒810-0001 福岡市中央区天神1-1-1アクロス福岡8F
(公財)福岡県国際交流センター「企画交流部」内
TEL:092-725-9204 FAX:092-725-9205
E-mail:fukuoka-eu@kokusaihiroba.or.jp

〒810-8720 福岡市中央区渡辺通2-1-82
九州電力株式会社
ビジネスソリューション統括本部
地域共生本部 地域振興グループ内
TEL:092-726-1564 FAX:092-726-1564

福岡EU協会 会報「Twelve Stars」vol.61

発行/福岡EU協会事務局
発行日/平成31年3月27日
発行部数/2,000部
印刷/(株)ゼンリンプリンテックス
©福岡EU協会事務局

※本誌掲載記事・写真等の無断転載及び複写はご遠慮ください

キヤノンマーケティングジャパングループ Presents
WIENER SÄNGERKNABEN

日本オーストリア友好150周年
世界中で愛され続ける“天使の歌声”

2019年6月5日(水)

福岡シンフォニーホール(アクロス福岡) 19:00開演 [18:30開場]

S席 6,000円/A席 5,000円/B席 4,000円

チケット発売日
2019年
2月24日(日)
10:00~

U25チケット(5歳~25歳以下)各券種の半額
※アクロス福岡チケットセンター・スマートエムのみで販売
※4歳以下の乳幼児の入場はご遠慮下さい

お問い合わせ:エムアンドエム 092-751-8257 (平日10:00~18:00)

特別協賛:キヤノンマーケティングジャパン株式会社